

オープンコール

応募締切：2025年11月20日（木）

Waste Culture #1:

Datscha Radio – 神戸からの放送（11月22日）

「ごみ(waste)」の生産は、私たちの文明の確かな指標であり、多くの物語を語ります。
“waste”という言葉には、すでに「生産」「消費」「余剰」「残り物」「廃棄」といった両義的な意味が含まれています。そして同時に、「共有」「再利用」「再分配」へとつながる可能性も秘めています。

テーマ: **Waste** (廃棄) を耕す

資源が減少するなかで、過剰さに向き合うことができるでしょうか？

Datscha Radioは、アクティビストやアーティスト、「ごみ」を愛する人も嫌う人も含め、あらゆる創造的な「インプット／アウトプット」を募集します。

Datscha Radioとは

Datscha Radioは、アーティスト **Gabi Schaffner** (ガビ・シャフナー) による移動型・エコロジカルなラジオアートプロジェクトです。

現在、神戸のHAIOKUレジデンス「Bison」を拠点に展開中。12月には宮城県へと移動予定です。

- 使用言語: 英語・日本語
- 放送内容: トーク、参加作品、状況に応じてライブ音楽も予定。

募集内容

以下のテーマに関連する音声作品を募集します。

- **Spoken word** (語り・エッセイなど)
廃棄や循環に関する物語・エッセイ
- **Sound art / Field recordings**
「ごみ」や「廃棄」に関する音の作品、フィールド録音
- **ライブパフォーマンス希望者**
100ワード程度のアイデア概要をお送りください

※応募作品はすべて応募者本人が著作権を有している必要があります。

応募方法・締切

締切: 2025年11月20日(木)

以下をメールで送ってください(mp3のみ・320kbps推奨):

1. mp3ファイル(トラック形式: 名前_苗字_タイトル)
2. PDF(作品概要: テーマとの関係と自己紹介を各2文ずつ)
3. メール件名に “Waste Culture #1” と記載
4. ファイルは info@datscharadio.de 宛に WeTransfer などでもリンクを送付

参加について

当日は、神戸市兵庫区梅元町「Bison」から生放送を行います。
パフォーマー、飛び入りゲスト、来場者も歓迎です。

持ち物:

「手放したいもの」ひとつ。

その物にまつわるお話と引き換えに、ガビがベルリンの友人たちから集めた小さな贈り物をお渡しします。

視聴方法

放送は以下でライブ配信されます。

www.datscharadio.de/en

サステナビリティ

放送後は mixcloud.com にアーカイブされます。

1回限りの放送のみを希望する場合は、メールでその旨をお伝えください。

謝礼について

Datscha Radioは非営利プロジェクトのため、報酬はありません。
しかし、あなたの作品を紹介し、つながり・交換・発見の場を提供します。
著作権はすべてアーティスト本人に帰属します。

詳細・最新情報は

datscharadio.de/en

(今後10日以内にスケジュールなどを更新予定)